

【】 第一次世界大戦と日本

【】 第一次世界大戦

[三国同盟と三国協商]

[解答 1]三国協商

[解説]

19 世紀末にドイツが強国になると、ともにドイツと国境を接するフランスとロシアは同盟を結んでドイツに対抗した。また、ドイツは海軍を増強して世界各地に進出しようとしたため、イギリスと対立することになった。イギリスは、ロシアの東アジアへの進出を警戒して日英同盟を結んだが、ロシアが日露戦争に敗れると、ロシアと協商を結んで関係を改善した。イギリスはさらにフランスとも協商を結び、三国協商が成立した。

その一方で、ドイツはオーストリアと同盟関係にあり、さらにイタリアも加わって三国同盟が結ばれた。こうして 20 世紀初めのヨーロッパの国際関係は、ドイツ、オーストリア、イタリアの三国同盟とイギリス、ロシア、フランスの三国協商の両方が軍事力を増強しながら対立する、緊張した状態にあった。

※出題頻度：「ドイツ○」「オーストリア、イタリア△」「三国同盟◎」「イギリス○」「フランス、ロシア△」「三国協商◎」

(頻度記号：◎(特に出題頻度が高い)、○(出題頻度が高い)、△(ときどき出題される))

(頻度記号：◎(特に出題頻度が高い)、○(出題頻度が高い)、△(ときどき出題される))

(頻度記号：◎(特に出題頻度が高い)、○(出題頻度が高い)、△(ときどき出題される))

[解答 2](1) 三国協商 (2) ドイツ (3) 三国同盟

[解答 3]① 三国同盟 ② 三国協商 A ドイツ B イギリス C ロシア

[解答 4]ウ

[解答 5]① ドイツ ② イギリス ③ オーストリア ④ ロシア ⑤ オスマン帝国

[バルカン半島]

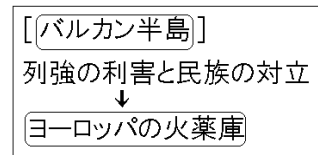
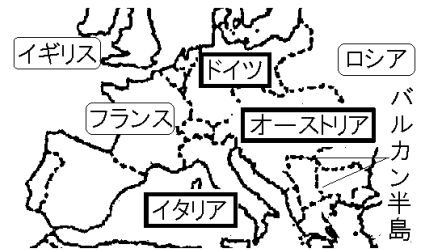
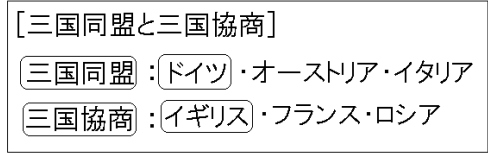
[解答 6]① バルカン半島 ② エ

[解説]

三国同盟(ドイツ、オーストリア、イタリア)と三国協商(イギリス、フランス、ロシア)の対立は、しだいにバルカン半島が対立の中心になっていった。民族の対立もからんで、バルカン半島は「ヨーロッパの火薬庫」と呼ばれるようになった。

※出題頻度：「バルカン半島(地図)◎」「ヨーロッパの火薬庫○」

[解答 7]① バルカン半島 ② ヨーロッパの火薬庫



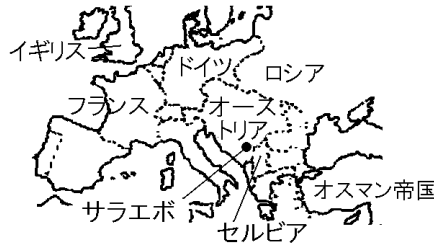
[解答 8]① ドイツ ② 三国同盟 ③ イギリス ④ 三国協商 ⑤ バルカン ⑥ 火薬庫

[第一次世界大戦の勃発]

[解答 9]① オーストリア ② サラエボ

[解説]

1914年(大正3年), バルカン半島のサラエボという都市で, オーストリアの皇位継承者夫妻がセルビアの青年に暗殺されるというサラエボ事件が起こった。オーストリアはセルビアに宣戦布告し, ドイツ, オスマン帝国などの同盟国がオーストリアにつき, イギリス, フランス, ロシア



[第一次世界大戦]

1914年 サラエボ事件
(オーストリアの皇位継承者夫妻が
セルビアの青年に暗殺される)

↓
第一次世界大戦が始まる

同盟国:ドイツ, オーストリア,
オスマン帝国

連合国:イギリス, フランス, ロシア,
イタリア, アメリカ, 日本

などの連合国がセルビアについて, 第一次世界大戦が始まった。(第一次世界大戦行く銃士(1914)) イタリアは領土をめぐってオーストリアと対立して, 三国同盟から離脱し, 連合国側に立って参戦した。日本は日英同盟を理由に連合国側に立って参戦し, 最初は中立の立場をとっていたアメリカも 1917年に連合国側に加わった。

※出題頻度:「サラエボ(事件)(地図)◎」「オーストリア(の皇位継承者夫妻)◎」

「セルビア(の青年)○」「第一次世界大戦△」「同盟国:ドイツ, オーストリア, オスマン帝国△」「連合国:イギリス, フランス, ロシア, イタリア, アメリカ, 日本△」

[解答 10]① オーストリア ② セルビア ③ サラエボ ④ 連合国

[解答 11](1) 第一次世界大戦 (2) 1914年 (3)① オーストリア ② サラエボ ③ イ
④ セルビア (4)① A, C, D, F ② B, E, G (5) 日本 (6) アメリカ

[総力戦・新兵器]

[解答 12]総力

[解説]

第一次世界大戦では, 戦車, 飛行機, 潜水艦, 毒ガスなどの新兵器が使われた。戦いは各国がその国の国民, 経済, 科学技術, 資源などをすべて使い果たして戦う総力戦になった。働き手が不足したため, 女性も兵器工場などで働いた。また, イギリスやフランスは, 植民地の人々も兵士として動員した。戦争は 4

[総力戦・新兵器]

新兵器:戦車, 飛行機,
潜水艦, 毒ガス
総力戦:女性も兵器工場
などで働いた

年と長期にわたり, 戦死者数は約 850 万人とそれまでに例を見ない悲惨なものになった。

※出題頻度:「新兵器:戦車, 飛行機, 毒ガス, 潜水艦○」「総力戦△」「女性も兵器工場などで働いた△」

[解答 13]① ○ ② ○ ③ ○ ④ ×

[解答 14](1) 総力戦 (2) 戦車, 飛行機, 潜水艦, 毒ガス

[解答 15]ウ

[解答 16]飛行機や戦車などの新兵器が使われた。女性も兵器工場で働くなど総力戦になった。



【】日本の参戦

[日本の参戦]

[解答 17]日英同盟

[解説]

日本は、中国への^{けんえき}権益をのぼすために、^{にちえいどうめい}日英同盟を根拠に^{れんごうこく}連合側^{にたつて}にたつて、中国の^{さんとうしやう}山東半島(山東省)にある^{どいつ}ドイツの^{きよてん}拠点^を攻撃した。



[日本の参戦]
日英同盟を根拠に
連合側に立って参戦
山東半島のドイツの拠点を攻撃

※出題頻度:「日英同盟を根拠に◎」「連合側に立って参戦◎」「山東半島のドイツ△」

[解答 18]① 日英 ② 連合 ③ ドイツ

[解答 19](1) 日英同盟 (2) イギリス (3) b (4) 連合側 (5) ドイツ (6) c (7) 山東

[二十一か条の要求]

[解答 20]二十一か条の要求

[解説]

日本は、日英同盟を根拠に連合側にたつて、第一次世界大戦に参戦し、ドイツが中国にもつ^{さんとうしやう}権益である山東省^{きよてん}の拠点^をを攻撃し占領した。さらに、1915年、日本は、第一次世界大戦で欧

[二十一か条の要求]
ドイツが山東省にもつ権益を日本へ譲る
旅順・大連、南満州鉄道の租借期限の延長

米列強のアジアへの影響力が弱まっていたのを好機として、^{ちゅうかみんこく}中華民国の^{えんせいがい}袁世凱^に対して、二十一か条の要求を出し、これを認めさせた。



二十一か条の要求の内容は、

一 中国政府は、ドイツが^{さんとうしやう}山東省にもっているいっさいの権益を日本にゆずる。

一 日本の^{りよじゆん}旅順・^{だいれん}大連の^{そしやく}租借の期限、南満州鉄道の期限を99か年延長する。などであった。

※出題頻度:「二十一か条の要求◎」「ドイツが山東省にもつ権益○」「旅順・大連△」

「南満州鉄道△」「中華民国の袁世凱△」

「第一次世界大戦で欧米列強のアジアへの影響力が弱まっていたから△」

【解答 21】(1) 二十一か条の要求 (2)① ドイツ ② 山東

【解答 22】(1) 二十一か条の要求 (2)① 山東 ② 旅順 ③ 南満州 (3) イ (4) ア
(5) 中華民国 (6) 袁世凱 (7) 第一次世界大戦で欧米列強のアジアへの影響力が弱まっていたから。

【】 ロシア革命

【ロシア革命】

【解答 23】① レーニン ② ロシア

【解説】

19世紀後半のロシアでは、社会主義が、政府による弾圧にもかかわらず広まっていた。第一次世界大戦が総力戦として長引き、食料が不足して民衆の生活が苦しくなると、戦争や皇帝の専制に対する不満が爆発した。1917年(大正6年)に「パンと平和」を求める労働者の

ストライキや兵士の反乱が続き、かれらの代表会議(ソビエト)が各地に設けられた。皇帝が退位して、議会在臨時政府を作ったが、臨時政府とソビエトが並立したため政治は安定せず、社会主義者レーニンの指導の下、ソビエトに権力の基盤を置く新政府ができた(ロシア革命)。この革命政府は、史上初の社会主義の政府であった。1918年、ロシアはドイツと単独で講和した。(引く否(1917)とレーニン、ロシア革命)

※出題頻度：「レーニン◎」「ロシア革命◎」「社会主義○」「ソビエト△」

【ロシア革命】

1917年 ロシア革命(レーニン)

社会主義の政府

1918年 ロシアはドイツと単独で講和

【解答 24】(1) ソビエト (2) ロシア革命 (3) レーニン (4) 社会

【シベリア出兵】

【解答 25】① シベリア ② ソビエト

【解説】

ロシア革命によって、社会主義の影響が拡大することをおそれたイギリス、フランス、アメリカ、日本は1918年にシベリア出兵を行った。革命政府は、内戦と列強の干渉戦争を切り抜け、1922年、ソビエト社会主義共和国連邦(略称はソ連)が世界で初めての社会主義国として成立した。

※出題頻度：「シベリア出兵○」「社会主義の影響が拡大するのをおそれたから○」
「ソビエト社会主義共和国連邦○」

【シベリア出兵】

日本などが、シベリア出兵

社会主義の影響が拡大するのをおそれたから

1922年 ソビエト社会主義共和国連邦

【解答 26】① レーニン ② 社会 ③ シベリア ④ ソビエト社会主義共和国連邦

[解答 27](1)① ロシア革命 ② レーニン (2) シベリア出兵 (3) 社会主義の影響が拡大するのをおそれたから。 (4) ソビエト社会主義共和国連邦

[解答 28]イ→ウ→ア→エ

[解説]

イ(第一次世界大戦 1914 年)→ウ(ロシア革命 1917 年)→ア(シベリア出兵 1918 年)

→エ(ソビエト社会主義共和国連邦成立 1922 年)

【】 ベルサイユ条約・国際連盟

[ベルサイユ条約]

[解答 29]① ベルサイユ ② 自決

[解説]

1918 年(大正 7 年)にドイツが降伏し、
1919 年にフランスのパリで講和会議が
開かれ、ベルサイユ条約が結ばれた。

この条約で、イギリスとフランスは、ド

イツに巨額の賠償金や軍備縮小を課した。また、ドイツは植民地を失い、領土を縮小された。中国の山東省での利権も日本が引き継ぐことが決められた。



[ベルサイユ条約]

1919 年(パリ)で講和会議

ドイツに巨額の賠償金、
軍備縮小、領土削減

ウィルソン：民族自決を提唱

↓
東ヨーロッパ：多くの小国が独立

講和会議では、アメリカのウィルソン大統領により民族自決の原則も唱えられ、東ヨーロッパで多くの小国が独立した。しかし、アジアやアフリカでは植民地支配が続いたため、民族独立を求める運動が高まった。

※出題頻度：「パリ(講和会議)(地図)○」「ベルサイユ条約◎」「ウィルソンの民族自決○」

「東ヨーロッパで多くの小国が独立△」

[解答 30](1) パリ (2) ベルサイユ条約 (3) ドイツ (4) 民族自決

[解答 31](1) B, パリ (2) ベルサイユ条約 (3) エ (4)① 民族自決 ② ウィルソン

(5) 東ヨーロッパ

[国際連盟の誕生]

[解答 32]① ウィルソン ② 国際連盟

[解説]1920 年(大正 9 年)、アメリカ大統領のウィルソンの提案にもとづき、世界平和と国際協調のための組織として国際連盟が**つくられた**。本部はスイスのジュネーブにおかれ、日本は、イギリス・フランス・



(ウィルソン)

[国際連盟] 1920年

ウィルソンの提案

本部はスイスのジュネーブ

常任理事国：イギリス、フランス、
イタリア、日本

事務局次長に新渡戸稲造

イタリアとともに 4 常任理事国の 1 つになった。

しかし、アメリカ自身が議会の反対で参加しなかったうえ、ドイツやソビエト政府が除外されていた。さらに、平和を維持するための強制力をもたなかったため、世界平和を保つためには力不足であった。

新渡戸稲造が国際連盟本部の事務局次長として活躍した。

※出題頻度：「ウィルソン◎」「国際連盟◎」「スイスのジュネーブ○」

「新渡戸稲造○」「アメリカ・ドイツ・ソ連が加入していなかった△」



(新渡戸稲造)

[解答 33](1) ウィルソン (2) 国際連盟 (3) ジュネーブ (4) 新渡戸稲造

[解答 34]① アメリカ ② ウィルソン ③ 国際連盟 ④ イギリス ⑤ ジュネーブ

⑥ 新渡戸稲造 ⑦ ドイツ

[解答 35](1)① スイス ② ジュネーブ ③ D (2)① アメリカ ② ウィルソン

(3) イギリス, フランス, イタリア, 日本 (4) 新渡戸稲造 (5) 世界平和と国際協調のため。

(6) アメリカ, ドイツ, ソ連が加入していなかったことと、平和を維持するための強制力を持たなかったから。

[解答 36]日本：イ ドイツ：ウ

[解説]

アはフランス、イは日本(日本は最初から参加していたが、満州事変後に脱退)、ウはドイツ(敗戦国のドイツは最初加盟できなかったが、後に加盟したが、ナチスが政権をにぎった後に脱退)、エはアメリカである。

【】 国際協調・民主主義の拡大

[ワシントン会議]

[解答 37]ワシントン会議

[解説]

アメリカは、第一次世界大戦で力を弱めたヨーロッパ諸国にかわって世界経済の中心になった。また政治面でも、アジア・太平洋地域での発言力を強めた。1921年から22年にかけて、アメリカの呼びかけでワシントン会議が開かれ、海軍の軍備を制限し(ワシントン海軍軍縮条約)、太平洋地域の現状維持と、中国の独立と領土の保全を確認した。日本は、ベルサイユ条約

[ワシントン会議]

海軍の軍備を制限
太平洋地域の現状維持
中国の独立と領土の保全
山東省のドイツ権益を返還
日英同盟の廃止

で山東省のドイツ権益を引きつしたが、ワシントン会議の結果、これを中国に返還した。また、この会議で日英同盟は解消された。やがてドイツも国際連盟への加盟を認められるなど、1920年代は国際協調の時代になった。

※出題頻度：「ワシントン会議○」「日英同盟の廃止△」

[解答 38](1) ワシントン会議 (2) オ (3) ウ

[解答 39]① アメリカ ② ワシントン ③ 海軍 ④ 日英 ⑤ 中国 ⑥ 協調

[民主主義の高まり]

[解答 40]ワイマール憲法

[解説]

総力戦だった第一次世界大戦では、労働者は兵士として動員され、また女性も工場労働などで貢献した。このため戦後の欧米諸国では、普通選挙による議会政治が普及し、女性も多くの国で職業と選挙権を得て、民主主義の新たな担い手になった。

ドイツは 1919 年、ワイマール憲法を基礎とする

共和国になった。この憲法は、満 20 歳以上の男女の普通選挙、国民主権のほか、国民が人間らしく生きる権利(社会権)や労働者が組合を結成する権利(団結権)を定めており、当時、世界で最も民主的な憲法であった。しかし、敗戦による混乱が続き、巨額の賠償金の支払いのために紙幣を刷りすぎたために、極端なインフレーションが発生し紙幣が紙切れ同然になってしまった(右図は紙切れ同然になった紙幣で遊ぶ子供の写真である)。イギリスでは女性に参政権が認められ、1924 年に労働者の支持を受けた労働党が初めて内閣を組織した。一方、アメリカは総力戦で消耗したヨーロッパ諸国に代わって発展し、1920 年代に世界一の経済力を持つようになった。

[民主主義の高まり]

ドイツ:1919年にワイマール憲法

20歳以上の男女の普通選挙, 社会権
賠償金→紙幣の刷りすぎ→紙くず

イギリス:初の労働党内閣, 女性の参政権

アメリカ:1920年代に世界一の経済力



※出題頻度:「ワイマール憲法○」「満 20 歳以上の男女の選挙権△」

[解答 41](1) ワイマール憲法 (2) 満 20 歳以上の男女 (3) ウ

[解答 42]エ

[解答 43]参政権

[解答 44]① ドイツ ② アメリカ ③ イギリス

【】アジアの民族運動

[五・四運動]

[解答 45]五・四運動

[解説]

第一次世界大戦後、中国は二十一か条の要求によって日本へ譲り渡したドイツの権益の返還を主張した。1919年(大正8年)、ベルサイユ条約でドイツの中国における権益を日本が引き継ぐことが認められたため、中国の反日感情が爆発した。1919年5月4日の北京での学生集会をきっかけに、中国国内で反日・反帝国主義運動がおこった。

[〔五・四運動〕]

1919年, 北京で起こる
→孫文, 中国国民党

これを五・四運動という。(行く行く(1919)排日五・四運動)

この運動をきっかけに、孫文は中国国民党を結成し、1921年に結成された中国共産党とともに、民族の独立と国家の統一をめざす運動をくり広げた。日本は、ワシントン会議の結果、これを中国に返還し、中国との経済関係を重視する政策をとった。

※出題頻度：「五・四運動◎」「孫文○」「中国国民党△」「ワシントン会議△」

[解答 46](1) 二十一か条の要求 (2) 五・四運動 (3) 孫文

[解答 47](1) 五・四運動 (2)① 北京 ② ア (3) 中国国民党 (4) 中国共産党
(5) ワシントン会議

[解答 48]ウ→イ→ア

[解説]

ウ(二十一か条の要求 1915年)→イ(五・四運動 1919年)→ア(ワシントン会議 1921年)

[三・一独立運動]

[解答 49]三・一独立運動

[解説]

日本の植民地支配のもとに置かれていた朝鮮では、1919年(大正8年)3月1日、ソウルで独立をめざす知識人や学生らが日本からの独立を宣言する文章を発表し、人々は「独立万歳」をさげんで

[[三・一独立運動]
1919年, 朝鮮で起こる

デモ行進を行った。これに刺激されて独立運動は、朝鮮全土に広がった。これを三・一独立運動という。日本は軍隊を動員してこれを鎮圧した。

※出題頻度：「三・一独立運動◎」

[解答 50]① 日本 ② 三・一独立

[インドの民族運動]

[解答 51]ガンディー

[解説]

第一次世界大戦の当時、インドはイギリスの植民地であった。イギリスは多くのインド人兵士を戦場に動員する見返りとして、インドに自治をあたえると約束した。しかし、大戦後、イギリスはその約束を守らなかったどころか、民族運動を力でおさえこもうとした。そのため、ガンディーの指導によっ

[インドの民族運動]
インド：イギリスの植民地
完全な自治を求める運動
ガンディーの非暴力・不服従

て、暴力的な手段には訴えないが、イギリスの支配には従わないという、非暴力・不服従の抵抗運動が高まった。

※出題頻度：「イギリスの植民地○」「ガンディー◎」「非暴力・不服従○」

[解答 52](1) ガンディー (2) 非暴力 (3) イギリス

[解答 53](1) ガンディー (2) インド (3) イギリス (4) 非暴力・不服従 (5) 完全な自治

【】大正デモクラシーの時代

【】大正デモクラシーと政党内閣の成立

[第一次護憲運動]

[解答 54]第一次護憲運動

[解説]

日露戦争前後の日本では、藩閥・官僚勢力と、立憲政友会とが交互に政権を担当した。しかし1912年(大正元年)、立憲政友会の内閣がたおされ、藩閥の桂太郎が首相になると、一部の議員や新聞、知識人は、藩閥をたおし、憲法に基づく政治を守ることをスローガンとする運動を起こした(第一次護憲運動)。民衆もこれを支持して運動が盛り上がったため、桂内閣は退陣した。
※出題頻度：「第一次護憲運動○」「桂太郎○」

[第一次護憲運動]



桂太郎内閣の退陣

[解答 55]① 桂太郎 ② 第一次護憲

[大正デモクラシーの思想]

[解答 56]大正デモクラシー

[解説]

第一次護憲運動に始まり、政党政治の発展をみた大正時代は、民主主義(デモクラシー)が唱えられ、自由主義の風潮が高まった時期であった。このような

[大正デモクラシー]

吉野作造の民本主義

美濃部達吉の天皇機関説



吉野作造 美濃部達吉

風潮を大正デモクラシーという。吉野作造は民本主義を唱え、

男子普通選挙や、政党が内閣を組織する政党内閣制の実現を説いた。美濃部達吉は「主権は国家にあり、天皇は国家の最高機関として憲法に従って統治する」という天皇機関説を唱えた。

※出題頻度：「大正デモクラシー○」「吉野作造○」「民本主義○」「美濃部達吉△」「天皇機関説△」

[解答 57]① デモクラシー ② 吉野作造 ③ 民本

[解答 58](1) 大正デモクラシー (2) 吉野作造 (3) 民本主義 (4) 天皇機関説

(5) 美濃部達吉

[大戦景気]

[解答 59]大戦景気

[解説]

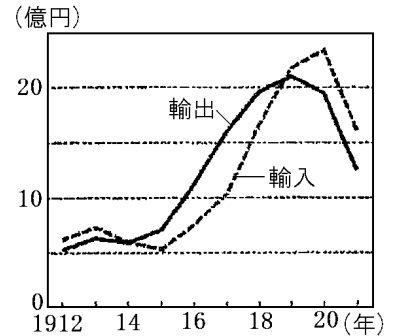
1914年(大正3年)に第一次世界大戦が始まると、ヨーロッパ各国からアジアやアフリカなどへの輸出が減少したため、綿織物などの日本製品の輸出先がアジア、アフリカに広がり、連合国への武器などの輸出も急増した。これによって、日本の輸出が急増して輸入を上回る貿易黒字になり、好景気になった(大戦景気)。

また、欧米からの輸入がとだえたため国内の重化学工業が発展し、工業国としての基礎が築かれた。第一次世界大戦が始まった1914年には、工業生産額は農業生産額とほぼ等しかったが、大戦景気により、工業生産額は農業生産額を大幅に上回るようになった。



(成金の風刺画)

[大戦景気]
輸出>輸入(貿易黒字になる)
欧米からの輸入がとだえた
→重化学工業が発達
工業生産額が農業生産額を上回る



また、造船・海運・鉄鋼業などで、にわかに巨額の利益をあげた成金と呼ばれる人々が生まれた。しかし、戦争が終わってヨーロッパ各国がアジア市場にもどってくると、輸出は減少に転じた。

※出題頻度：「大戦景気△」「輸出が急増して輸入を上回る△」「欧米からの輸入がとだえたため重化学工業が発達△」「工業生産額が農業生産額を上回る△」「成金△」

[解答 60]ウ

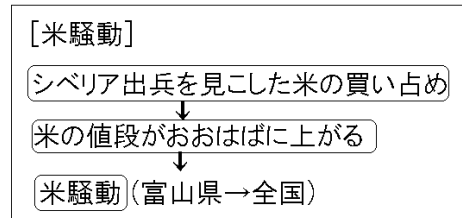
[解答 61]① 輸出額 ② 輸入額 ③ 好景気 ④ 重化学 ⑤ 成金

[米騒動]

[解答 62]① シベリア ② 米騒動

[解説]

1918年(大正7年)、シベリア出兵を見こした米の買い占めによって、米は大幅な値上がりを続けた。富山県の漁村の主婦たちが、米の県外への積み出しを実力で止め、安売りを求める事件が起きた。



新聞でこれが報道されると、全国各地で米の安売りを求めて民衆が集まり、米屋・金貸し・大商店におしかけるなどはげしい行動を起こした。これを米騒動という。(行く人は(1918)やる米騒動)

※出題頻度：「米騒動◎」「富山県(地図)△」「シベリア出兵を見こした米の買い占めによって、米の値段がおおはばに上がったため◎」

[解答 63](1) 米騒動 (2)① 富山県 ② イ (2) シベリア出兵を見こした米の買い占めによって、米の値段が大幅に上がったため。

[本格的政党内閣の成立]

[解答 64]原敬

[解説]

1918年(大正7年)の米騒動の結果、藩閥の寺内正毅内閣が倒れて、同年、立憲政友会の原敬を首相とする最初の本格的政党内閣ができた。本格的な政党内閣といわれるのは、大部分の大臣を衆議院の第一党である立憲政友会の党員が占めていたからである。原敬は「平民宰相」として国民の人気が高かったが、普通選挙は時期尚早として、選挙権の納税条件を引き下げただけであった。

[本格的政党内閣の成立]
1918年 米騒動
↓
原敬内閣 (立憲政友会)
(最初の本格的政党内閣)

※出題頻度：「原敬◎」「立憲政友会○」「最初の本格的な政党内閣○」

「大部分の大臣を衆議院の第一党である立憲政友会の党員が占めていたから△」

[解答 65]① 立憲政友会 ② 原敬 ③ 政党

[解答 66](1) 米騒動 (2) 原敬 (3) 立憲政友会 (4) 政党 (5) 平民宰相

[解答 67]内閣を構成する大臣のうち、外務、陸軍、海軍以外の大臣を、衆議院の第一党である立憲政友会の党員が占めているから。

【】 社会運動

[労働運動・農民運動]

[解答 68]① メーデー ② 小作争議

[解説]

第一次世界大戦中の経済の発展によって労働者が大幅に増加して、労働争議もしきりに起こった。1920年(大正9年)には日本で最初のメーデーが行われ、その翌年には労働組合の全国組織として日本労働総同盟が誕生した。

[労働運動・農民運動]
労働者の増加→労働争議
1920年に最初のメーデー
農村では、小作争議

農村でも、小作料の減額などを求める小作争議がしきりに起こり、1922年に日本農民組合が結成され、農民運動を指導した。ロシア革命の影響で共産主義への関心が急速に広がると、1922年には日本共産党が非合法に結成された。

※出題頻度：「メーデー○」「日本労働総同盟△」「小作争議○」

[解答 69](1) メーカー (2) 日本労働総同盟 (3) 小作争議 (4) 小作料の減額

[部落解放運動]

[解答 70]全国水平社

[解説]

差別からの解放を求めてきた被差別部落^{ひきべつぶらく}の人々は、1922年(大正11年)に京都で全国水平社^{すいへいしゃ}を結成し、「全国に散在する部落^{さんざい}の人々よ、団結せよ。…人の世に熱あれ、人間に光あれ。」という水平社宣言^{せんげん}を発表した。

[部落解放運動]

1922年 京都で全国水平社を結成
水平社宣言
「人の世に熱あれ、人間に光あれ。」

※出題頻度：「全国水平社◎」「人の世に熱あれ、人間に光あれ△」

[解答 71](1) 全国水平社 (2)① 部落 ② 光

[女性運動の台頭]

[解答 72]平塚らいてう

[解説]

大正時代、女性差別からの解放をめざす運動もさかんになり、平塚らいてう^{ひらつか}を中心に青鞆社^{せいとうしゃ}という女性だけで構成された文学団体が結成され、「元始^{げんし}、女性は実に太陽であった。今、女性は月である。…」という青鞆社の宣言が出された。平塚らいてうは、1920年(大正9年)に、市川房枝^{いちかわふさえ}らとともに新婦人協会^{しんふじんきょうかい}を設立し、女性の政治活動の自由、女子高等教育の拡充、男女共学、母性保護などを求める運動をくり広げた。

[女性運動]

平塚らいてうの青鞆社
「元始、女性は実に太陽であった。
今、女性は月である。…」
1920年 新婦人協会

[解答 73](1) 青鞆社 (2) 平塚らいてう (3)② 太陽 ③ 月

【】 関東大震災・普通選挙法

[関東大震災]

[解答 74]関東

[解説]

1923年(大正12年)9月1日、関東大震災^{かんとうだいしんさい}が起こり、死者・行方不明者が11万人に達した。多くの死者を出したのは地震によって火事が発生したためである。この混乱の中で、「井戸に毒を入れた」「暴動を起こす」などのデマが広まり、多くの朝鮮人、

1923年 関東大震災
火事→犠牲者が増えた。
デマによる朝鮮人等の虐殺

中国人，社会主義者が殺された。

※出題頻度：「関東大震災◎」

[解答 75](1) 関東大震災 (2) 火事(火災) (3) 朝鮮

[普通選挙法の制定]

[解答 76]① 25 ② 男子

[解説]

原敬内閣の後，ふたたび非政党内閣が続いたが，1924年(大正13年)，政党勢力は，男子普通選挙の実施などを主張して第二次護憲運動を起し，憲政会の加藤高明内閣が成立した。1925年(大正14年)，加藤高明内閣は，普通選挙法を成立させ

[普通選挙法の制定]

1924年 第二次護憲運動→加藤高明内閣
1925年 普通選挙法
満25歳以上の男子に選挙権

た。普通選挙法は，それまでの納税額による選挙権の制限を撤廃したところに特徴があり，満25歳以上の男子に選挙権が与えられた。(普選は制限解く符号(1925))

加藤内閣以後，1932年に五・一五事件で犬養毅内閣がたおれるまでの8年間，憲政会(後の立憲民政党)と立憲政友会とが交互に政権を担当した。二大政党の党首が内閣を組織するこの慣例を，「憲政の常道」という。

※出題頻度：「加藤高明○」「憲政会△」「普通選挙法○」「満25歳以上の男子◎」
「憲政の常道△」

[解答 77](1) 普通選挙法 (2) 満25歳以上の男子 (3) 加藤高明 (4) 憲政会

[解答 78](1) 約4倍 (2) 満25歳以上の男子 (3) 普通選挙法 (4) 憲政の常道

[治安維持法]

[解答 79]治安維持法

[解説]

普通選挙法の実施によって共産主義者が勢力をのぼすことを恐れた政府は，同時に，治安維持法を制定して，天皇を中心とする国の組織や私有財産制度の廃止をめざす共産主義の取りしまりを強化した。(いく人殺(1925)した治安維持法)

[治安維持法]

共産主義の取りしまり

※出題頻度：「治安維持法◎」「共産主義の取りしまり○」

[解答 80](1) 治安維持法 (2) 共産主義を取りしめるため。

[解答 81]ウ→エ→ア→イ

[解説]ウ(第一次護憲運動 1912年)→エ(米騒動 1918年)→ア(原敬内閣発足 1918年)

→イ(治安維持法 1925 年)

【】大正時代の文化

[文化・生活]

[解答 82]ラジオ

[解説]

第一次世界大戦による好景気が訪れると、日本の資本主義は飛躍的に発展し、サラリーマンなどの新中間層や、さらには一般の大衆に向けた文化が発展するようになった。

新聞では発行部数が100万部をこえるものも現れる

ようになった。また、週刊誌や月刊の総合雑誌の発行部数も急速にのび、1冊1円の文学全集(円本)や、さらに低価格の岩波文庫などが出版され、文化の大衆化に大きな役割を果たした。さらに、1925年に始まったラジオ放送は、またたく間に全国に普及した。

ガス、電気、水道などの普及によって、都市では、西洋風の生活様式が流行した。住宅の一部に西洋間を設けガラス窓を採用した文化住宅が流行し、カレーライス、トンカツ、コロケなどの洋食が広まった。洋服は、まず男性に普及したが、バスガールや電話交換手など、働く女性が増加し、女性にも広がり始めた。

※出題頻度：「ラジオ放送の開始○」「新聞・雑誌・円本△」「文化住宅△」「洋食△」「女性の進出(バスガールや電話交換手)△」

[大正時代の文化・生活]

100万部をこえる新聞、雑誌、円本

ラジオ放送の開始

文化住宅、洋食、洋服

女性の進出：バスガールや電話交換手

[解答 83]ウ

[解説]

ウが誤り。ラジオ放送は大正時代に始まったが、テレビ放送が始まったのは戦後(昭和時代)である。

[解答 84]① ラジオ ② 文化 ③ 洋食 ④ 女性

[文学など]

[解答 85]① 芥川龍之介 ② プロレタリア

[解説]

大正時代の文学の分野でよく出題されるのは芥川龍之介である。芥川龍之介は、「羅生門」「地獄変」「蜘蛛の糸」「鼻」などの知性的な作品で人々に新鮮な印象をあたえた。

白樺派の志賀直哉は人道主義の理想をかげ、武者小路実篤らとともに雑誌「白樺」を創刊した。さらに、社会・労働運

動の高揚にともない、小林多喜二(「蟹工船」)などのプロレタリア文学もおこった。

[大正の文学]

芥川龍之介「羅生門」

志賀直哉：白樺派

小林多喜二：プロレタリア文学

学問では、^{にしだきたろう}西田幾多郎が「善の研究」で東洋と西洋の哲学を統一した。

美術では、洋画の岸田^{きしだりゅうせい}劉生や竹久^{たけひさゆめじ}夢二など、音楽では、多くの童謡を作った野口^{のぐちうじょう}雨情や、日本初の職業オーケストラを作った洋楽の山田^{やまだこうさく}耕筰、邦楽(等曲)の宮城^{みやぎみちお}道雄などが活躍した。

※出題頻度：「芥川龍之介◎」「志賀直哉○」「小林多喜二○」「プロレタリア文学○」
「西田幾多郎△」

[解答 86](1) 芥川龍之介 (2) 小林多喜二 (3) 志賀直哉

[解答 87](1) プロレタリア文学 (2) 白樺 (3) 西田幾多郎 (4) 山田耕筰

【】 総合問題

[解答 88]① 協商 ② バルカン ③ 火薬庫 ④ サラエボ ⑤ オーストリア

⑥ 第一次世界 ⑦ 飛行機 ⑧ 日英 ⑨ 山東 ⑩ ドイツ ⑪ 二十一か条 ⑫ レーニン
⑬ ロシア ⑭ シベリア ⑮ 社会 ⑯ ソビエト社会主義共和国連邦

[解答 89]① パリ ② ベルサイユ ③ ウィルソン ④ 自決 ⑤ 三・一独立 ⑥ 五・四

⑦ 孫文 ⑧ 不服従 ⑨ ガンディー ⑩ イギリス ⑪ ワイマール ⑫ 国際連盟

⑬ ジュネーブ ⑭ 新渡戸稲造 ⑮ ワシントン ⑯ 日英

[解答 90]① 第一次護憲 ② デモクラシー ③ 吉野作造 ④ 民本 ⑤ 天皇機関 ⑥ 輸出

⑦ 大戦 ⑧ 成金 ⑨ シベリア ⑩ 米 ⑪ 富山 ⑫ 原敬 ⑬ 政党 ⑭ 立憲政友

⑮ メーカー ⑯ 小作 ⑰ 平塚らいてう ⑱ 全国水平 ⑲ 関東大震災 ⑳ 加藤高明

㉑ 普通選挙 ㉒ 25 ㉓ 男子 ㉔ 治安維持 ㉕ ラジオ ㉖ 文化 ㉗ 洋食 ㉘ 女性

㉙ 芥川龍之介 ㉚ 小林多喜二 ㉛ 志賀直哉

[解答 91](1)① 三国同盟 ② 三国協商 ③ バルカン半島 ④ ヨーロッパの火薬庫

(2)① セルビア ② オーストリア ③ サラエボ (3) 戦車, 飛行機(潜水艦, 毒ガス)

(4)① 日英 ② 連合国 ③ 山東 ④ ドイツ ⑤ 二十一か条の要求 (5)① ロシア革命

② レーニン (6)① シベリア出兵 ② 社会主義の影響が拡大するのをおそれたから。

③ ソビエト社会主義共和国連邦

[解答 92](1)① パリ ② ベルサイユ条約 (2)① 民族自決 ② ウィルソン

(3) 東ヨーロッパ (4) 三・一独立 (5) 五・四 (6) 孫文 (7)① イギリス ② 不服従

③ ガンディー (8) ワイマール (9)① 国際連盟 ② ウィルソン ③ スイスのジュネーブ

④ 新渡戸稲造 (10)① ワシントン ② 日英同盟

[解答 93](1)① 輸出 ② 重化学 ③ 成金 (2) 第一次護憲運動 (3)① 大正デモクラシー
② 吉野作造 ③ 民本 ④ 美濃部達吉 (4)① 米騒動 ② シベリア出兵を見こした米の買
い占めによって、米の値段がおおはばに上がったため。 (5)① 原敬 ② 大部分の大臣を立
憲政友会の党員が占めていたから。 (6) 関東大震災 (7)① 普通 ② 満 25 歳以上の男子
③ 加藤高明 (8) 治安維持法

[解答 94](1) メーデー (2) 小作争議 (3) 全国水平社 (4) 平塚らいてう (5) ラジオ放送
(6) 文化住宅 (7) 洋食 (8) バスガール(電話交換手) (9) 芥川龍之介
(10) 志賀直哉(武者小路実篤) (11)① プロレタリア文学 ② 小林多喜二